



DISTRICT 2500 OBIHIRO ROTARY CLUB

No. 2899

第3217回例会

平成22年8月18日

2010-11年度 国際ロータリーのテーマ
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
(地域を育み、大陸をつなぐ)

方針 **友情と信頼** 会長 後藤 裕弘

■プログラム 「会員増強について、事例の研究」

会員増強委員長 工藤 大輔 会員



1. ロータリー会員の推移

2. 会員増強の考え方

会員増強の3つの要素

新会員の勧誘・現会員の維持・新クラブの結成

ひとりでも多くの適格者にクラブに入会したいという興味を与えるため、また、クラブ会員の減少を防ぐ

ために、クラブは内部の拡大のために現行規定を十分かつ意図的に利用し、クラブのプログラムを改善し、地元地域社会への奉仕を維持・改善し、会員にとっての意義を保ち、個々の会員を効果的に参加させ、その関心を絶えず引きつけるような活動を行うべきである。
会員増強委員会 (P.6 クラブ委員会)

会員の勧誘と会員維持に関する包括的な計画を立て、実施するものである。

職業分類 (P.11)

職業分類の規定は、標準ロータリー・クラブ定款第8条に定められている。クラブは5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは、正会員を選出しなければならない。ただし、会員数が51名以上のクラブの場合、同一職業分類に属する正会員の10%を超えない限り、その職業分類の下に正会員を選出することができる。
帯広RC：94名×10%=9名

広報活動

多くの支援を受け、充実している会員増強委員会会員基盤構築のための職業分類調査

若年層の会員 (P.12)

クラブは、会員資格を備えた若い人々を捜し出すことの重要性を常に念頭に置くべきである。クラブは、現在その数を増やしつつある、事業及び専門職務分野で責任ある地位に就く若い人々の、ロータリー入会への関心を高める手段や方法を見出すべきである。クラブは、年齢35歳未満の会員の会費と入会金を免除することができる。

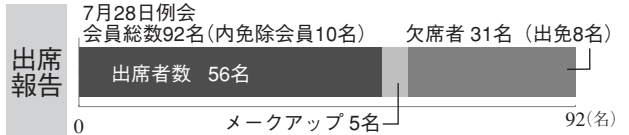
会員資格について (注釈)

上記の国際ロータリー定款、および標準ロータリー・クラブ定款に基づいて、

- 1) 善良な成人
- 2) 職業上良い世評を受けている者
- 3) 事業主、役員、裁量権のある管理職ということになっている。

さらに具体的な会員の条件として、

- ・20歳以上の成人なら、国籍や性別による制限をつけてはならない。
- ・裁量権を持っていないといけない。
- ・なるべく若い人が望ましい。
- ・他の奉仕クラブに重複して所属してはならない。他の奉仕団体に在籍していた場合、その団体を退会して1年以上経過していなければ推薦することはできない。
- ・同一職業分類の会員の入会を認める真意は、クラブ内の同業者も候補者本人も入会を希望しているにも関わらず、一人一業種制度のために入会の機を逸している人に門戸を開くことを意図



するものであって、決して対立関係にある同業者を入れて、クラブの親睦を乱すようなことがあってはならない。

- ・他のロータリー・クラブから移籍する会員は、すでに同業者がいても入会が可能になる。当然のことながら、ロータリアンとしての個人記録や資格、たとえばポール・ハリス・フェローや在籍年数や連続出席記録等は、そのまま引き継がれる。
- ・住所や事業所の変更で退会する場合は、元クラブは転出先のクラブに、その人を推薦することができる。

3. 他クラブの事例紹介

美瑛RC (19名→28名) / 雑談から入会候補者のリストアップ

滝上RC (18名→21名) / 会費を下げて門戸を広げる

美幌RC (45名→52名) / 地域性のある会員増強

旭川モーニングRC / 仕事の関係で昼間出席できないが、ロータリー活動に興味をもつ若手経済人が入会しやすい形式が朝例会クラブ
2530地区 いわき桜RC / 日本で唯一の女性だけのクラブ (20名で設立)
2750地区 東京中央RC / 資金集めに、チャリティー (コンペ・コンサート) 継続開催奉仕活動

2780地区 厚木県央RC / 野外映画鑑賞会、少年野球、特に公開例会を継続
2660地区 大阪ネクストRC / 地区新世代合同委員会で、新世代を中心としたクラブ設立討議がきっかけ。ガバナー事務所が例会場で、会費・昼食なし

2760地区 名古屋東南RC / 例会にビジター・フィーを取らないで友達を連れてくることを奨励。このときは絶対に勧誘しないで、紹介のみにとどめ、1週間は勧誘しない。(一宿一飯の恩義?)

2730地区 指宿RC / 毎月1回、新入会員へ情報委員会での勉強会実施が退会防止へつながった→入会後のケア

田辺RC / 一足先に「率先しよう」体験

川崎大師RC / ロータリーの奉仕活動を通じてさらに立派になっていく・増強なくして歴史なし・クラブの夢に向かって」という理念
利尻RC / 解散の危機を乗り越えて。1地域づくりへの参画、地域の人の目に見える奉仕へ→批判的だった若い人たちが加入

高岡万葉RC / 雰囲気伝える「体験例会」

八幡RC / 会員増強はロータリークラブ発展の基本、クラブの存続を左右する原点であり、クラブあげて取り組む活動のはず
第2690地区 岡山西南RC / チューター (家庭教師) 制度。教科書では学べないノウハウや心構えを教え、人間関係を円滑にするサポートをチューターが担う

第2770地区 鳩ヶ谷RC 吉田氏 / 埼玉県南在住の50歳までのロータリアンが集う会「クラブ50」結成入会資格は50歳まで、2~3ヶ月に1回の親睦。自分のクラブを大切にしながら、他クラブの同世代の友人をつくる。

かながわ湘南RC / 2004年12月、RIから認証。財団国際親善奨学生の子が11名、GSE (研究グループ交換) 9名、青少年交換のOBが3名

4. 今後の会員増強のまとめ

クラブとして

地域性や時代にあった職業分類を行い、必要に応じて解釈を拡

大する会員資格を備えた〈適格者〉を探し出す

その適格者に興味を持たせる

→現会員に対しても常に関心を引きつける活動

会員資格を備えた若い(適格者)を探し出すリストアップされた方の例会体験、職場訪問などで距離を縮める

ロータリー入会への関心を高める手段や方法として実際に入会

→年齢35歳未満の会員の会費と入会金を免除という手段も…

地域に向けて

・奉仕活動を常に地域社会にとって意義あるもの→地域へ効果的な広報活動
・地域の理解・認識を深める→地域にいる適格者がロータリーに興味を持つきっかけ

クラブ会員の皆様とともに

・地域のロータリークラブが連携して地域におけるロータリーの理解を深める→世代毎のクラブ間交流など→情報交換・自クラブの参考に…
・新たな入会者が活動を理解し、奉仕活動が活発化→入会歴が短い人が活動に満足すれば、新たな仲間を呼ぶ(会員増強)
・新入会員を含めた情報収集→情報の更新(名寄せリストの作成)
事例からみえた方策

・女性会員がクラブへ及ぼす効果は大きい
・新入会員へのフォローアップ→勉強会の開催(ロータリーを知る)→スポンサーの役割(退会防止)
・年齢のギャップを埋める趣味などの共通項で交流する機会→同好会や趣味の会
・朝例会など入会(例会出席というハードル)の門戸を広げる仕組み
委員会としての取組み

・入会への手引き(勧誘のための資料)→リーフレットの作成(データ化)
会員増強は長期的、恒常的な取り組みであり、1委員会では対応できない内容ではありません。これからの会員増強・退会防止についての考え方につながることを、みなさんにご助言いただきながら活動をしていきたいと思ひます。

最後に

情報提供やお声掛けのご協力よろしくお願ひ致します!

情報提供先

委員長/工藤 大輔 副委員長/小白 智志

委員/中田 隆三 清水 茂彰

ご清聴ありがとうございました

■会長報告

後藤 裕弘 会長



皆様こんにちは。先週は夏休みで例会を休会させて頂きました。1週間空いただけですが何故か久しぶりに皆様とお会いしたような気がしております。皆様はゆっくりしたお盆休みをとることが出来ましたか?私は、6日にこの地域の帯広駅南区商工振興会という会がありまして、当クラブの会員企業も8社参加している会が主催の「暑さを吹きとばそうワイワイ祭」というイベントを開催しました。おかげ様で最高以上のお天気に恵まれ、スタッフの一人が熱中症で入院してしまいましたが、会場一杯になる500人余りのお客様にご来場賜り、楽しんでいただくことができました。帯広神社の100年祭、かちまい花火大会、平原祭りのホコテン、盆踊りと沢山のイベントがありました。それぞれに素晴らしい盛り上がりを見せ大成功だったと思ひますが、盆踊りの出場チームを見たとき、地元の民間企業

が藤丸と六花亭しか居なかったことに経済の疲弊を感じたところでございます。8月14日に川上直平様がご逝去致されました。帯広商工会議所の会頭を12年余り務められ経済を引っ張ってこられた方です。笠井治男様、曾我政一様、石神清明様、讃岐繁雄様4月にご逝去された川上清孝様など帯広の経済や文化を牽引して下さった方々が居られなくなり、時代の変化を強く感じている所であります。これからは、この素晴らしい先輩の教えを生かし、皆で地域の発展に頑張っていかなければと思ひているところでございます。

■会務報告

讃岐 武史 幹事

(1)帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日時/8月26日(木)午後6時30分 場所/北海道ホテル

(2)帯広東RC、移動例会開催のご案内(家族野遊会)

日時/8月29日(日)午前9時 場所/幕別町札内依田 焼肉ガーデン周辺

※尚、8月31日(火)の繰上げ例会と致します。

(3)帯広南RC、移動例会開催のご案内(家族野遊会)

日時/8月29日(日)午前10時 場所/札内川河川敷パークゴルフ場

※尚、8月30日(月)の繰上げ例会と致します。

(4)第2500地区大会開催のご案内

〈大会第1日目〉日時/平成22年10月1日(金)

・記念親善ゴルフ大会 8:00~13:30 十勝カントリークラブ

・記念パークゴルフ大会 13:00~15:00

札内ちろっとの森コース(幕別町スマイルパーク内)

〈大会第2日目〉日時/平成22年10月2日(土)

・登録受付 9:00~10:00 帯広市民文化ホール

・特別記念公演 10:00~11:30 帯広市民文化ホール

・本会議 13:00~16:30 帯広市民文化ホール

・基調講演 16:30~17:30 帯広市民文化ホール

・記念懇親会 18:00~19:30 ホテル日航ノースランド帯広

〈大会第3日目〉日時/平成22年10月3日(日)

・本会議 9:00~12:00 帯広市民文化ホール

地区大会の会員登録につきましては、理事会決議に伴い、全員登録とさせて頂きました。ゴルフ登録料 5,000円、パークゴルフ登録料 3,000円は別途となります。

■委員会報告

・出席報告

出席委員会

8月18日例会の報告 会員総数 92名内免除会員10名 出席者数 56名

7月28日例会の報告出席者数61名 出席率 73.4%

7月の平均出席率 82%

・ニコニコ献金

親睦活動委員

清水 宣孝 会員

先般の当社5階テナントからの出火に際し、後藤会長、讃岐幹事を始め、多くの方の見舞を頂きさらにクラブからのお見舞いも頂き厚く御礼申し上げます。お蔭様で少し落ち着きました。

工藤 大輔 会員

本日例会を担当させていただきます。会員増強委員会

吉川 昌之 会員

卓話させていただきます。ありがとうございました。

■ご誕生祝い

橘 精三 会員

■配偶者ご誕生祝い

田中 弘 会員

■次週プログラム

(出席委員会)

8月25日「なぜ32年もロータリーに在籍できたか」白石 俊之 会員

ロータリーミニ見聞情報

田中作治氏 2012-13年度RI会長に埼玉県、八潮RC会員の田中作治氏が、指名委員会により2012-13年度の国際ロータリー会長に選出されました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミニになります。



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会日/水曜日 12:30~13:30

例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820

●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ広報

●委員長/倉野 賢

安岡美樹夫・池田 雄一・佐藤 有宏・宮坂 寿文

石原由美子・清田 幸孝・後藤 利之・高見 英樹

堀江 威光

●ホームページアドレス/http://www.obihiro-rc.co.jp